

園生活及び園経営に関する保護者アンケート集約

附属幼稚園の保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたアンケート結果の集約を終えましたので報告いたします。色つきの項目につきましては、取組の重点といたしまして下欄に考察を載せています。それ以外の項目につきましても、引き続き取組を重ねて参りますので、今後も温かなご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

	項 目	4 そう思う	3 まあそう思う	2 あまり思わない	1 思わない
1	子どもは、喜んで登園している。	85.9	14.1		
2	子どもは、進んであいさつや返事をしている。	61.6	27.3	11.1	
3	子どもは、好きなあそびやしたいことにじっくりと取り組んでいる。	75.8	23.2	1	
4	子どもは、あそびの中で、友だちに自分の思いを伝えたり、折り合いをつけたりしながら関わっている。	32.3	59.6	8.1	
5	子どもは、家庭で一日のできごとをよく話している。	39.4	51.5	8.1	1
6	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣など、基本的な生活のリズムが整っている。	60.6	34.3	5.1	
7	子どもは、読み聞かせしてもらうことを楽しみにし、よく本を見ている。	65.7	28.3	6.1	
8	園は、教育目標にある「主体的に生きる子ども」の実現に向けて努力している。	84.8	14.1	1	
9	園は、「子ども理解」に努め、一人一人の育ちを大切に保育している。	80.8	19.2		
10	園は、避難訓練や環境整備、マニュアル作成などによって「命を守る」対策ができています。	87.9	12.1		
11	園は、子育てトークや個人面談などを通して、子育ての相談ができる体制を整えている。	78.8	21.1		
12	園は、園内の遊具・施設などの教育環境を、整備している。	70.7	27.3	2	
13	園は、園便りや園長だより、さくらメール・ホームページなどを通して、必要な情報提供をしている。	80.8	19.2		
14	園は、保護者の参画を教育活動に活かしている。	69.7	30.3		

<令和6年度前期アンケート結果の考察>

14あるアンケート項目の内、回答者全員から肯定的回答を得られた項目として、1、3、9、10、11、13、14が挙げられた(赤色)。特に、園児たちが喜んで登園している項目は特に肯定度が高く、今年度は、背景に欠席数が少ない状況もあり、園と家庭が連絡を取り合いながら心身ともに良好な状態を維持できるように努めたいと考える。また、園内環境整備については、園舎の老朽化は否めないが、11月16日(土)に実施した彩りPTAをきっかけにして、園内美化の推進と安全性の向上を担保していきたい。

なお、肯定できない意見が1割程度ある項目を課題として、2、4、5の3項目を挙げた(黄色)。今後も家庭との連携を図りながら、改善できるように努めていくが、対話的な活動を園生活でも大切に扱いたいと考える。

園の重点目標にある「共にそだつ」を達成するため、これからも日頃の保育の目的・内容・方法・評価を確かめながら、地域のモデル園としての公的役割を果たせるように努力していきたい。